

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		玄関、トイレに手摺りを設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			定期的な職員ミーティングの他、LITALICO等の外部研修を受講し、実践している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			年1回アンケートを実施し、可能な限り改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	未実施
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的な内部研修の実施と、外部研修への参加をしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			各保護者との定期的な面談に基づき、課題を検討した上で計画作成をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			法人共通のプログラムを運用。お子様の支援課題の可視化を行い共有を図っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節に関するイベント等を組入れながら固定化しないよう立案を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			法人共通のプログラムを活用し、個々の支援課題に合わせた支援を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			法人共通のプログラムを活用し、お子様一人一人の支援課題に合わせた個別・集団活動を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			日々のミーティングにおいて支援内容、送迎時間の確認、それぞれの役割分担の確認を行っている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に当日支援の振り返りを行い、当日勤務していない職員へは申し送りノートの活用し、共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			サービス提供記録や法人共通プログラムへの記録をもとに、支援の改善ができるよう努めている。
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者面談の他、日々のミーティングにて全職員の情報共有を行い、計画見直しに繋ぎ込んでいる。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者または児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との情報共有は保護者を介してその都度行っている。
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現状、医療ケアが必要な児童が通所していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現状、障害福祉サービスへ移行する年齢の児童が通所していない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センター主催の研修や連絡会へ参加し、児童ごとに必要な情報交換やアドバイスを受ける等の連携を図っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	公園や児童館の利用はあるが、障がいのない児童との交流の場の設定はできていない。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や電話、自宅への送り時に情報共有し、支援に活かすようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約面談時に読み合わせを行い、内容の確認を行っている。

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別面談は希望がある場合、適宜対応している。また、児童の送迎時や電話での対応も行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会を年に1回行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月グリーンアップル通信を発行とホームページにて活動の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		絵カードや室内の構造化を進め、発語による意思の伝達がないお子様も活動参加が出来る。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	季節行事では近隣の施設へ出向くことがあるが、感染拡大防止のため、現状はひかえている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	保護者へは契約時に説明を行い、職員は研修にて周知に努めている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎年5月と11月に実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部研修への参加、内部研修の実施をしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	虐待防止マニュアルにて規定を定めている。現状、対象事案なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	保護者からの申し出により対応。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		該当事案発生時にはヒヤリハット報告書を作成し、全職員に周知している。

保護者用 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。または限られたスペースを工夫し有効利用しているか	15	7		5	見る機会が少ないのでわからない。 →狭いスペースではありますが、空間を有効利用した活動に努めています。
	2	施設内、車両は整理整頓がされているか	19			8	見たことがないのでわからない。 →施設内は、児童が利用しやすいよう構造化をしている。車内は当日使用した物はその日のうちに撤去している。
	3	事業所の感染症対策意識に対し、満足しているか	20	3		4	感染していないのでわからない。 →日々事業所内アルコール消毒、換気開窓、密接を避ける為のゆとりのある座席設置、検温チェックを実施しています。また、職員について、抗原定性検査キットによる検査を実施し東京都へ結果報告をしている。
	4	職員の配置数や専門性は適切であるか	25			2	
	5	保護者及び子どもへの職員の対応は適切だと感じているか	26			1	毎日の支援ミーティングや内部研修の実施と外部研修にて専門性の向上に努めている。
	6	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2	1	15	意識してみたことがなくわかりません。 → 玄関、トイレに手摺りを設置し、室内は段差が無い様に配慮している。
適切な 支援の 提供	7	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	27				各保護者との定期的な面談とアセスメントに基き、課題を検討した上で計画作成している。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26			1	
	9	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	5	2	13	個人的に障がいのない子との交流は求めている。 →現状は事業所内活動を中心に、当法人他事業所との合同活動を不定期に実施している。
保護者への 説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	2	0	2	→利用者負担等については契約面談時に説明を行っている。支援内容に関しては、見学時に大まかな説明を行い、その後は面談時やご自宅送り、または電話にて説明している。
	11	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27				
	12	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	2			気にかけていただけてとてもありがたいです。
	13	保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	11	6	こういう時（コロナ禍）で難しい。 →昨年は6月にオンラインにて実施。
	14	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1		10	全く思い当たらないが、もしそのような時は対応してくれると思う。 →該当事案発生時には、迅速且つきめ細やかな対応に努めている。
	15	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	1			→児童に対しては、室内の構造化、絵カードやホワイトボード等を用いて意思伝達を図り、活動を行っています。
	16	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25			2	→毎月「グリーンアップル通信」を発行配布しています。また、ホームページにて定期的に情報発信している。
17	個人情報に十分注意しているか	24			3		

非常時等の対応	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23		4	→契約面談時に説明を行っている。
	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19		8	毎年5月、11月に実施している。
満足度	20	子どもは通所を楽しみにしているか	27			毎回とても楽しみにし、曜日の感覚もつきました。
	21	事業所の支援に満足しているか	27			楽しく遊べるだけでなく、様々な療育や相談にのってもらい、ありがとうございます。